

【学校教育目標】考える子 やさしい子 たくましい子

【重点教育目標】学校の目標…進んで学び 互いに認め合い 高め合う子の育成

児童の目標…チャレンジしよう！ 自分の考えをもとう！ うまく伝えよう！

ねばり強くやりきろう！ 自分もまわりの人も大切にしよう！

令和5年度前期の学校評価をお願いします

令和5年7月3日

七飯町立大中山小学校

学校評価って何？なぜ行うの？

学校は、教育目標の達成を目指し、その年度の実態に即した重点教育目標を設定し、小学校段階として望ましい力をつけさせるための教育活動や取組を行なっています。その活動や取組に対して、「これはできているな」「これはもう少しかな」という評価を、学校(教職員自身)に加え、児童・保護者の方などからの多様な観点から得て、今後の取組改善につなげていきます。



これが、学校評価です。また、評価結果を地域や関係機関にも開示し、他方面からの協力を得て、さらなる改善に生かしていきます。皆さんの「声」を集め、皆さんと手を取り合い、大中山小学校の児童のさらなる育成・充実につなげていきたいのです。どうぞ、ご協力をお願いいたします。



今年度の大中山小学校の取組について

各取組に対する評価「そう思う」「どちらかといえばそう思う」のAB評価を数値化して、客観的な判断材料にしています。昨年度までは、その目標を80%や90%とバラつきがある数値に設定していましたが、今年度は「とりこぼしなく、全ての児童に」という考えから、全ての取組において**目標数値100%**に設定して進めてきました。当然、100%はなかなか難しい…。ですが、「100%に届かなかつたからダメ」ではなく、「100%に近づけ、より多くの児童がいきいきと勉強したり、協力して活動したりするために、もっと何をすればよかったのだろうか？」という次につなげるための前向きな評価にしたいと私たち教職員は考えました。



前期学校評価の流れ (Plan (計画) ⇒ Do (実行) ⇒ Check (評価) ⇒ Action (改善))

大中山小学校は、PDCA サイクルを活用し、教育活動を進めています。

